様式３－２

グリーンエネルギーCO_2削減等計画書（実績）

１　グリーンエネルギーCO_2削減計画（実績）

１．１　グリーンエネルギーCO_2削減計画の名称

バイオマス（鶏糞・バガス等）を利用した発電による CO2 排出削減

１．２　グリーンエネルギーCO_2削減計画に関わる設備（詳細）

別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」１．参照。

１．３　グリーンエネルギーCO_2削減計画に適用される方法論

注 1）本計画に適用される方法論にチェックすること。

チェック	種別方法論番号	種別方法論名称
☐	P001	風力発電
☐	P002	太陽光発電
☑	P003-1	バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
☐	P003-2	バイオガス発電
☐	P003-3	木質バイオマス発電
☐	P004-1	河川に設置する新設水力発電
☐	P004-2	既設設備等に付加して設置される水力発電
☐	P005	地熱発電
☐	H001-1	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（単独供給方式））
☐	H001-2	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（複数供給方式））
☐	H001-3	太陽熱（太陽熱利用セントラルシステム（給湯・暖房））
☐	H002-1	バイオマス熱（木質バイオマス熱利用システム）
☐	H002-2	バイオマス熱（木質バイオマス蒸気供給施設（熱電供給システム））
☐	H003	雪氷エネルギー（熱交換冷水循環式雪氷エネルギー施設）

１．４　グリーンエネルギーCO_2削減相当量の算定

注 1）「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の４．グリーンエネルギーCO_2削減相当量の算定方法を記載すること。

注 2）各グリーンエネルギーCO_2削減事業の個別の値（実績）については別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」３．参照。

$E_{BC} = E_{BG} - E_{BS} - E_{BA}$

$S_B = F_B \div F_T$

$E_{MB} = (E_{BS} + E_{BC}) \times S_B \times CEF_{electricity,t}$

記号	定義	単位
E_{BS}	バイオマス発電実施期間における系統への販売電力量	kWh
E_{BC}	バイオマス発電実施期間における自家消費電力量	kWh
E_{BG}	バイオマス発電実施期間における発電発電電力量	kWh
E_{BA}	バイオマス発電実施期間における発電補機消費電力量	kWh
S_B	投入燃料に占めるバイオマス比率	%
F_B	発電に使用したバイオマス燃料	MJ
F_T	発電に使用した燃料合計	MJ
E_{MB}	バイオマス発電実施期間における排出削減量	$kgCO_2$
$CEF_{electricity,t}$	バイオマス発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	$kgCO_2/kWh$

１．５　グリーンエネルギーCO_2削減計画の認証申請期間

開始日　　平成 31 年 4 月 1 日

終了日　　令和 2 年 3 月 31 日

注）各グリーンエネルギーCO_2削減事業の実施期間については、別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」５．に記載すること。

１．６　認定グリーンエネルギーCO_2削減計画からの変更項目

注）変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

なし

２　グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）

２．１　各グリーンエネルギーCO_2削減事業の実施者によるモニタリング方法及び報告方法

注 1）各グリーンエネルギーCO_2削減事業の実施者におけるモニタリング方法、及び当該実施者から運営・管理者への報告方法（体制）を記載すること。

注 2）各グリーンエネルギーCO_2削減事業のモニタリング責任者及び実施者については別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト」４．参照。

注 3）認定グリーンエネルギーCO_2削減計画から変更された点がある場合はその旨記載すること。なお、変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

（1）　グリーンエネルギーCO2 削減事業実施者（発電事業者）

【１】 毎月末または毎四半期末において、モニタリング実施者およびモニタリング責任者にて、日報・月報・メーター写真・検針票・その他関連資料など、グリーン電力発電電力量を算出するために必要となる資料を作成する。

【２】 毎月初めまたは毎四半期初めにおいて、メール・FAX・郵送などにより、グリーンエネルギーCO2 削減事業実施者より運営・管理者へ報告する。

（2）　運営・管理者（証書発行事業者：日本自然エネルギー（株））

【１】 グリーンエネルギーCO2 削減事業実施者から受領したデータをもとに、各四半期のグリーン電力発電電力量を算出する。

【２】 算出したグリーン電力発電電力量について、検証機関による検証終了後、グリーンエネルギー

CO2 削減相当量認証委員会事務局へ報告する。

なお、グリーン電力発電電力量の計量体制を様式３－２別紙添付に示す。

２．２　モニタリングの対象及び方法

注 1)「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の５．算定根拠に係るモニタリング方法に掲げられている記号と、それに係る定義、単位、モニタリング方法を記載すること。

記号	定義	単位	モニタリング方法
E_{BS}	バイオマス発電実施期間における系統への販売電力量	kWh	検定済み電力計による計測
E_{BG}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電発電電力量	kWh	検定済み電力計による計測
E_{BA}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電補機消費電力量	kWh	電力計による計測又は補機容量に稼働時間を乗じた値 ※ただし、南国興産に関しては発電補機以外の機器使用量も計測
F_B	発電に使用したバイオマス燃料	MJ	燃料計による計測又は燃料供給会社からの請求書をもとに算定
F_T	発電に使用した燃料合計	MJ	燃料計による計測又は燃料供給会社からの請求書をもとに算定
$CEF_{electricity,t}$	バイオマス発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	$kgCO_2$/kWh	**デフォルト値を利用** $CEFelectricity,t = Cmo \cdot (1-f(t)) + Ca(t) \cdot f(t)$ **ここで、** t :**事業開始日以降の経過年** Cmo： **限界電源二酸化炭素排出係数** Ca(t)：**t年に対応する全電源二酸化炭素排出係数** f (t)： **移行関数** $f(t) = \begin{cases} 0\ [0 \leqq t < 1年] \\ 0.5\ [1年 \leqq t < 2.5年] \\ 1\ [2.5年 \leqq t] \end{cases}$

３　グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画（実績）

３．１　グリーンエネルギーCO_2削減相当量保有予定者に関する情報

別紙２「グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画（実績）」１．参照。

３．２　環境価値が除かれた電気価値・熱価値の帰属先に関する情報

別紙２「グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画（実績）」２．参照。

No	1. 事業所に関する情報							2. 追加性に関する情報	3. クリーンエネルギーCO2削減相当量の算定に関する情報									4. モニタリング責任者及び実施者に関する情報		5. 認証申請期間	
	1. 1 発電所名称	1. 2 発電所所在地	1. 3 型式	1. 4 設備容量	1. 5 運転開始（予定）年月日	1. 6 系統／自家消費	1. 7 受電地点特定番号 （22桁）	該当する追加性要件 （a）当該設備の建設における主要な要素 （b）当該設備のグリーン電力の維持に貢献 （c）当該設備以外のグリーン電力の拡大に貢献	3. 1 発電電力量 EBG（kWh）	3. 2 販売電力量 EBS（kWh）	3. 3 補機消費電力量 EBA（kWh）	3. 4 自家消費電力量 EBC（kWh）	3. 5 バイオマス燃料 FB（MJ）	3. 6 燃料合計 FT（MJ）	3. 7 バイオマス比率 SB（%）	3. 8 二酸化炭素排出係数 CEFelectricity,t （kgCO2/kWh）	3. 9 排出削減量 EMB（kgCO2）	4. 1 モニタリング責任者	4. 2 モニタリング実施者	5. 1 開始日	5. 2 終了予定日
1	ゆがふ製糖㈱バガス発電施設	沖縄県うるま市字川田330番地1	バイオマス（バガス）発電	1,800kW	平成21年12月	自家消費	－	（b）当該設備のグリーン電力の維持に貢献	2,307,900	0	59,981	2,247,919	216,325,186	237,074,073	0.9124	0.497	1,019,347	[redacted]	[redacted]	平成31年4月1日	令和2年3月31日
2	宮古製糖㈱伊良部工場バガス発電施設	沖縄県宮古島市伊良部字伊良部1391	バイオマス（バガス）発電	920kW	平成22年12月	自家消費	－	（b）当該設備のグリーン電力の維持に貢献	2,137,761	0	66,952	2,070,809	239,061,795	241,126,361	0.9914	0.497	1,020,341	[redacted]	[redacted]	平成31年4月1日	令和2年3月31日
3	大東糖業㈱バガス発電施設	沖縄県南大東村字在所182番地	バイオマス（バガス）発電	1,800kW	平成24年4月	自家消費	－	（a）当該設備の建設における主要な要素	3,211,261	0	68,489	3,142,771	199,312,926	200,234,127	0.9953	0.497	1,554,615	[redacted]	[redacted]	平成31年4月1日	令和2年3月31日
										0							3,594,303				
																kgCO2→tCO2	3,594				

		3. 1 発電電力量 EBG（kWh）	3. 2 販売電力量 EBS（kWh）	3. 3 補機消費電力量 EBA（kWh）	3. 4 自家消費電力量 EBC（kWh）	3. 5 バイオマス燃料 FB（MJ）	3. 6 燃料合計 FT（MJ）	3. 7 バイオマス比率 SB（%）	3. 8 二酸化炭素排出係数 CEFelectricity,t （kgCO2/kWh）	3. 9 排出削減量 EMB（kgCO2）	認証可能電力量 認証対象電力量
ゆがふ製糖株式会社バガス発電施設（2019）	認証可能熱電力量	2,289,400	0	59,501	2,229,899	214,591,104	235,173,666	0.9124	0.497	1,011,176	2,034,559
	認証対象電力量（申請分）	2,307,900	0	59,981	2,247,919	216,325,186	237,074,073	0.9124	0.497	1,019,347	2,051,000
宮古製糖㈱伊良部バガス発電（2019）	認証可能熱電力量	2,154,200	0	67,467	2,086,733	240,900,114	242,690,556	0.9914	0.497	1,028,187	2,088,787
	認証対象電力量（申請分）	2,137,761	0	66,952	2,070,809	239,061,795	241,126,361	0.9914	0.497	1,020,341	2,053,000
大東糖業株式会社バガス発電施設（2019）	認証可能熱電力量	3,224,873	0	68,780	3,156,093	200,157,776	201,082,692	0.9953	0.497	1,561,205	3,141,259
	認証対象電力量（申請分）	3,211,261	0	68,489	3,142,771	199,312,926	200,234,127	0.9953	0.497	1,554,615	3,128,000

種別方法論名称：バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
発 電 所 名 称：ゆがふ製糖株式会社バガス発電施設

１．計量体制

計量体制(電力量の計量の管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
(2)データの測定	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
(3)報告書の作成	
報告書作成者	[redacted]
報告書最終承認者	[redacted]
報告書受領者（証書発行事業者）	[redacted]

２．モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
E_{BS}	バイオマス発電実施期間における系統への販売電力量	対象無し	対象無し
E_{BG}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電発電電力量	検定済電力量計にて計測	発電電力量メーター写真
E_{BA}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電補機消費電力量	補機定格出力に、製糖期報(月報)に記載された発電時間を乗じる	製糖期報(月報)
F_B	発電に使用したバイオマス燃料	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)
F_T	発電に使用した燃料合計	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)

以上

種別方法論名称：バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
発 電 所 名 称：宮古製糖（株）伊良部工場バガス発電施設

１．計量体制

計量体制(電力量の計量の管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
(2)データの測定	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
(3)報告書の作成	
報告書作成者	[redacted]
報告書最終承認者	[redacted]
報告書受領者（証書発行事業者）	[redacted]

２．モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
E_{BS}	バイオマス発電実施期間における系統への販売電力量	対象無し	対象無し
E_{BG}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電発電電力量	検定済電力量計にて計測	発電電力量メーター写真
E_{BA}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電補機消費電力量	補機定格出力に、製糖期報(月報)に記載された発電時間を乗じる	製糖期報(月報)
F_B	発電に使用したバイオマス燃料	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)
F_T	発電に使用した燃料合計	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)

以上

種別方法論名称：バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
発 電 所 名 称：大東糖業（株）バガス発電施設

１．計量体制

計量体制（電力量の計量の管理体制）	
（1）計量器維持・管理	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
（2）データの測定	
責任者	実施者
[redacted]	[redacted]
（3）報告書の作成	
報告書作成者	[redacted]
報告書最終承認者	[redacted]
報告書受領者（証書発行事業者）	[redacted]

２．モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
E_{BS}	バイオマス発電実施期間における系統への販売電力量	対象無し	対象無し
E_{BG}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電発電電力量	検定済電力量計にて計測	発電電力量メーター写真
E_{BA}	バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電補機消費電力量	補機定格出力に、製糖期報(月報)に記載された発電時間を乗じる	製糖期報(月報)
F_B	発電に使用したバイオマス燃料	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)
F_T	発電に使用した燃料合計	日本分蜜糖工業会へ提出している製糖期報(月報)にて確認	製糖期報(月報)

以上

グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画

グリーンエネルギーCO_2削減相当量（単位：tCO_2）	1,019
販売電力量（kWh）	0

注1）様式３－２別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」３．１販売電力量、及び３．６排出削減量（tCO_2）の合計と一致させること。

注2)販売電力量（kWh）は、グリーン電力種別方法論の場合に記載すること。

１．グリーンエネルギーCO_2削減相当量保有予定者に関する情報		
１．１ 保有予定者名	１．２ 保有予定者住所	１．３ 保有予定量 （tCO_2）
エスペック株式会社	兵庫県神戸市北区鹿の子台南町5-2-5	347
日本自然エネルギー株式会社	東京都品川区西五反田2-27-3	672
配分予定なし		0
		1,019

２．環境価値が除かれた電力・熱価値の帰属先に関する情報		
２．１ 帰属先事業者名	２．２ 帰属先事業者住所	２．３ 帰属量 （kWh）
ゆがふ製糖㈱バガス発電施設	沖縄県うるま市字川田330番地1	2,051,000
		2,051,000

グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画

グリーンエネルギーCO_2削減相当量（単位：tCO_2）	1,020
販売電力量（kWh）	0

注1）様式３－２別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」3．１販売電力量、及び3．６排出削減量（tCO_2）の合計と一致させること。

注2)販売電力量（kWh）は、グリーン電力種別方法論の場合に記載すること。

１．グリーンエネルギーCO_2削減相当量保有予定者に関する情報

１．１ 保有予定者名	１．２ 保有予定者住所	１．３ 保有予定量 （tCO_2）
ジーテクト株式会社	埼玉県深谷市白草台2909-7	120
日本自然エネルギー株式会社	東京都品川区西五反田2-27-3	900
配分予定なし		0
		1,020

２．環境価値が除かれた電力・熱価値の帰属先に関する情報

２．１ 帰属先事業者名	２．２ 帰属先事業者住所	２．３ 帰属量 （kWh）
宮古製糖㈱伊良部工場バガス発電施	沖縄県宮古島市伊良部字伊良部１３９１	2,053,000
		2,053,000

グリーンエネルギーCO_2削減相当量配分計画

グリーンエネルギーCO_2削減相当量（単位：tCO_2）	1,554
販売電力量（kWh）	0

注1）様式３－２別紙１「本計画におけるグリーンエネルギーCO_2削減事業リスト（実績）」３．１販売電力量、及び３．６排出削減量（tCO_2）の合計と一致させること。

注2)販売電力量（kWh）は、グリーン電力種別方法論の場合に記載すること。

１．グリーンエネルギーCO_2削減相当量保有予定者に関する情報		
１．１ 保有予定者名	１．２ 保有予定者住所	１．３ 保有予定量 （tCO_2）
株式会社SUBARU	東京都渋谷区恵比寿1-20-8	155
日本自然エネルギー株式会社	東京都品川区西五反田2-27-3	1,399
配分予定なし		0
		1,554

２．環境価値が除かれた電力・熱価値の帰属先に関する情報		
２．１ 帰属先事業者名	２．２ 帰属先事業者住所	２．３ 帰属量 （kWh）
大東糖業㈱バガス発電施設	沖縄県南大東村字在所182番地	3,128,000
		3,128,000

様式４

検証結果報告書（実績）

2021 年 5 月 18 日

日本自然エネルギー株式会社
　代表取締役社長　加藤　圭輝　殿

（住所）東京都千代田区神田須田町１－２５
JR 神田万世橋ビル
（名称）一般財団法人 日本品質保証機構
理事　　浅田　純男
印

一般財団法人日本品質保証機構は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証申請書」（排出削減事業の名称：鶏糞・バガスを利用した発電による CO2 排出削減）について、「グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証制度運営規則」に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人日本品質保証機構

１．グリーンエネルギーCO2 削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2 削減計画名	鶏糞・バガスを利用した発電による CO2 排出削減
グリーンエネルギーCO2 削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	① 沖縄県うるま市字川田 330 番地 1 ② 沖縄県宮古島市伊良部字伊良部１３９１ ③ 沖縄県南大東村字在所 182 番地
事業の概要	① ゆがふ製糖株式会社バガス発電施設 ② 宮古製糖株式会社伊良部工場バガス発電施設 ③ 大東糖業株式会社バガス発電施設
グリーンエネルギーCO2 削減相当量の計画	「グリーンエネルギーCO2 削減相当量配分計画」段階では保有予定者は未定で申請がされていたが、今回実績報告においては、様式 3-2 別紙 2 の配分計画（実績）のとおり
事業期間	① 2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日 ② 2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日 ③ 2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日
方法論	$E_{BC} = E_{BG} - E_{BS} - E_{BA}$ $S_B = F_B \div F_T$ $E_{MB} = (E_{BS} + E_{BC}) \times S_B \times CEF_{electricity,t}$

２．検証結果

以下に示す実施した検証手続きの概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーＣＯ２削減相当量については、「グリーンエネルギーＣＯ２削減相当量認証制度運営規則」に定める要件及び「方法論」並びに当機構が定めた「方法論に関する追加要件」に適合しているものと判断できる。

なお、詳細については「CO２削減相当量検証結果一覧表」に示す。

３．実施した検証手続の概要

排出削減量の実績及びグリーンエネルギーCO2 削減相当量配分計画が示され、かつ当該内容が運営規則及び方法論に適合していること	・ 排出削減量の実績は、様式３－２別紙１により確認でき、また、配分計画は、様式３－２別紙２により、排出削減相当量保有予定者及び保有予定量を確認でき、残りの実績量については配分予定なしを確認した。 ・ 排出削減量の算定において、事業開始日以降の経過年数が 2.5 年以上のため、方法論「３．２電力排出係数のデフォルト値の考え方」に基づき、移行関数ｆ（ｔ）は 2.5 年以上であること、また系統への販売電力に付随する環境価値であることから全電源平均ＣＯ２排出係数（送電端）を用い、また、種別方法論「P003-1 バイオマス発電　４．グリーンエネルギーＣＯ２削減相当量の算定方法」の計画に基づき算定されていることを確認し適合しているものと判断できる。
認定グリーンエネルギーCO2 削減計画、グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証申請書のとおり確実に電力量又は熱量が算定され、かつ算定された電力量又は熱量に基づき方法論に従って正確にグリーンエネルギーCO2 削減相当量が算定されていること	種別方法論「P003-1 バイオマス発電　４．グリーンエネルギーＣＯ２削減相当量の算定方法」に基づき、計画申請時に提示されたモニタリング方法のとおり、申請者提出の資料により、別紙「CO２削減相当量検証結果一覧表」のとおり算定結果を確認した。 以上より、今回の実施期間における算定結果は、方法論に基づいて、正確にグリーンエネルギー削減相当量が算定されていると判断できる。
グリーンエネルギーCO2 削減相当量が適切に配分されていること	今回、グリーンエネルギーＣＯ２削減相当量の配分先は様式３－２別紙２により確認でき、適切に配分されているものと判断できる。なお、「配分予定なし」については、グリーン電力証書制度における証書販売と本計画の差異により生じるものであり、問題ないものと判断する。
各グリーンエネルギーCO2 削減事業が適切に管理され、モニタリング対象となる項目が正確に把握されていること	様式３－２グリーンエネルギーＣＯ２削減等計画書（実績）「２．グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）」に基づき、様式３－２別紙１添付のとおり、計量体制が実施されていることが提出資料により確認ができ、モニタリング対象項目も提出資料により正確に把握されていることが確認できる。
認定グリーンエネルギー	今回は、認定グリーンエネルギーＣＯ２削減計画から変更された点は、なし。

CO2 削減計画から変更された点（グリーンエネルギー CO2 削減事業の追加を含む。）について、運営規則及び方法論に照らし適切であること	

（添付資料）

・　３．の各項目の根拠資料

【検証機関作成資料】

・CO２削減相当量検証結果一覧表

【申請者作成資料】

・様式３－１、３－２、３－２別紙１、３－２別紙１添付、３－２別紙２

・　グリーン電力認証申請書

・　グリーン電力認証対象電力量報告書

・　認証可能電力量の確認方法

・　発電実績管理表

【発電事業者作成・提出資料】

・　E_{BG}：運転月報

・　E_{BA}：運転月報

・